津市職員採用案内

津市

笑顔があふれ幸せに暮らせる県都津市

～ 夢や希望、明るい未来が広がるまちへ ～

三重県の県庁所在地として国・県の多数の行政機関はもとより、企業の本社・支店・営業所等が集中する三重県の産業・経済の中心です。また、大学や短期大学等の高等教育機関や文化施設も多く、多様な都市機能が集積しているまちといえます。

一方、南北に長く続く海岸線から、美人の湯として知られる榊原温泉、美杉地域の癒やしの森など豊かな自然を楽しむことができます。さらに、うなぎ料理、津ぎょうざ、天むすなど豊かな食文化を持っています。ますます魅力あるまちへと成長を続ける津市で、熱意あるあなたの力を活かしてみませんか。

津市のPRキャラクター シロモチくん

津市の目指す将来像

津市は、子どもたちの明るい未来が展望でき、若者が夢や希望を持ち、市民の幸せな暮らしが広がり、そしてその暮らしを支える力強い地域経済があるまちを目指しています。

「津市総合計画　基本構想・第２次基本計画 2018→2027」

津市が目指す将来像を実現するため、福祉や教育、防災、都市計画など、各分野で進める取組の方向性を示したまちづくりの基本計画

1 子どもたちの未来が輝くまちづくり

出会い・結婚・出産しやすい環境づくり、子育て支援の充実、幼児教育・保育の充実　等

2 安心して健やかに暮らせるまちづくり

地域包括ケアシステムの確立、健康づくりの推進、公的医療保険の安定運営　等

3 いのちと暮らしを守るまちづくり

防災・減災施策の強化、消防力の強化、防犯対策と消費者保護の強化　等

4 心やすらぐ住みよいまちづくり

環境を守り継承する社会の形成、安全な水の安定供給、良好な景観の形成、都市機能の整備　等

5 自分らしく心豊かに輝けるまちづくり

生涯学習の推進、スポーツの振興、市民活動の促進、人権・平和施策の推進　等

6 魅力と活力を生み出すまちづくり

雇用の創出・拡大、工業・商業・農林水産業の振興、シティプロモーションの推進　等

将来像の実現に向けた市役所のあるべき姿

- ●市民の思いや願いに応える市役所　積極的な対話と連携による地域の立場に立った住みよい地域づくりを進める
- ●高みをめざす行政経営　効率的で効果的な行政運営、健全な財政運営に取り組む

津市が求める人物像

- 常に市民に寄り添い、市民の立場に立って行動できる人
- 向上心を持ち続けることができる人
- 組織や仲間を尊重できる人

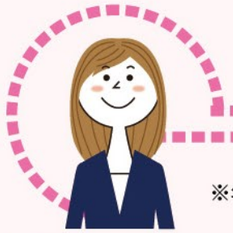
津市の組織図

（令和４年４月１日現在）

直接市民と関わり、市民に寄り添う仕事から、津市の未来を描くようなスケールの大きい仕事まで業務内容は多岐にわたり、幅広い分野での業務が可能です。

		主な配属先
市長	副市長	
	内部統制室	
	政策財務部	秘書課、政策課、東京事務所、広報課、財政課、市民税課、資産税課、収税課、特別滞納整理推進室、財産管理課、検査課
	危機管理部	危機管理課、防災室
	総　務　部	総務課、法務室、行政経営課、人事課、調達契約課、情報企画課
	市　民　部	市民課、市民交流課、男女共同参画室、地域連携課、人権課、各出張所、アストプラザ
	スポーツ文化振興部	スポーツ振興課、文化振興課、リージョンプラザ
	環　境　部	環境政策課、環境保全課、環境事業課、環境施設課、各クリーンセンター
	健康福祉部	福祉政策課、福祉監査室、子育て推進課、こども支援課、高齢福祉課、地域包括ケア推進室、障がい福祉課、援護課、介護保険課、保険医療助成課、健康づくり課、各保健センター、地域医療推進室、新型コロナウイルスワクチン接種推進室
	商工観光部	商業振興労政課、経営支援課、企業誘致課、観光振興課
	農林水産部	農林水産政策課、林業振興室、水産振興室、農業基盤整備課
	都市計画部	都市政策課、開発指導室、交通政策課、津駅前北部土地区画整理事務所、建築指導課
	建　設　部	建設政策課、事業調整室、用地・地籍調査推進課、建設整備課、河川排水推進室、市営住宅課、営繕課、津北工事事務所、津南工事事務所
	ボートレース事業部	経営管理課、事業推進課
	各総合支所（久居、河芸、芸濃、美里、安濃、香良洲、一志、白山、美杉）	地域振興課、市民福祉課、各出張所　（一部除く）
	上下水道事業管理者	
	上下水道事業局	水道工務課、下水道工務課、水道施設課、安芸事業所、一志事業所、下水道施設課
	上下水道管理局	経営企画課、上下水道管理課、営業課
	消防長	
	消 防 本 部	消防総務課、予防課、消防救急課、消防団統括室、通信指令課
		中消防署、北消防署、久居消防署、白山消防署、各分署
	会計管理者	会計管理室
	学　長	
	短期大学事務局	大学総務課、学生部、附属図書館
議　　会	議会事務局	議会総務課、議事課
教育委員会	教育委員会事務局	教育総務課、学校教育課、教育研究支援課、人権教育課、生涯学習課、各教育事務所、各図書館

選挙管理委員会　監査委員　農業委員会　公平委員会　固定資産評価審査委員会



主な職種別の職務内容と配属先

※年度により募集を行わない職種もあります。詳細は、各年度の受験案内をご確認ください。

事務職
産業や文化・スポーツの振興、福祉、税、年金、戸籍など、一般行政全般の幅広い業務
■主な配属先
すべての職場

技術職（土木）
土木事業に係る計画、設計、施工管理等に関する技術的業務
■主な配属先
建設部、都市計画部、上下水道事業局　等

技術職（建築）
建築物等に係る設計、施工管理、建築確認等に関する技術的業務
■主な配属先
建設部、都市計画部　等

技術職（機械）
施設等に係る設計、施工・維持管理等の機械に関する技術的業務
■主な配属先
環境部、建設部、上下水道事業局等

技術職（電気）
施設等に係る設計、施工・維持管理等の電気に関する技術的業務
■主な配属先
建設部、上下水道事業局　等

技術職（化学）
環境調査、水質検査等の化学に関する技術的業務
■主な配属先
環境部、上下水道事業局　等

保健師
乳幼児、妊産婦、成人等の保健指導業務等
■主な配属先
保健センター　等

看護師
応急クリニック、児童福祉施設等における診療の補助、療養上の世話等の業務
■主な配属先
応急クリニック、保育所　等

保育士
保育所、認定こども園等における児童の保育業務、幼児教育業務等
■主な配属先
保育所、認定こども園　等

幼稚園教諭
幼稚園、認定こども園等における幼児教育業務、児童の保育業務等
■主な配属先
幼稚園、認定こども園　等

養護教諭
幼稚園等における幼児の養護業務等
■主な配属先
幼稚園　等

栄養士
栄養の管理又は改善に関する業務等
■主な配属先
健康福祉部、教育委員会事務局　等

技能員（清掃員等）
清掃、用務等の労務作業
■主な配属先
環境部、建設部　等

技能員（調理員）
学校、保育所等における給食業務
■主な配属先
学校、保育所、給食センター　等

言語聴覚士
音声機能、言語機能又は聴覚に障がいのある方のその機能の維持向上を図る訓練業務等
■主な配属先
児童発達支援センター　等

学芸員
文化財の指定、発掘等の業務
■主な配属先
教育委員会事務局　等

司書
図書館における司書業務
■主な配属先
図書館　等

消防職
火災、救急、救助等における災害対応業務等
■主な配属先
消防署　等

新規採用職員の　１日に密着しました！

事務職

資産税課
南　慶汰
（令和４年度採用）

現在どのような仕事をしている？

資産税課では、土地家屋の固定資産税の賦課に関する業務を行っており、その中でも私は土地に関する業務を行っています。土地の使用用途によって税額も変わるため、実際に現地へ行き、調査をすることも多いです。

８：３０～　電話・窓口対応

市民の方に納めていただく税金の賦課業務に携わっていますので、賦課された税額の増減や賦課の対象となる土地の場所など、丁寧に説明できるように努めています。

地籍地番図の閲覧に訪れる方や固定資産税の評価方法について確認に訪れる方がいらっしゃいますので、電話対応時もそうですが、丁寧かつ迅速な対応を心がけています。

１３：００～　現地調査

担当地区の土地の現地調査に行きます。土地の状況や使用用途が登記簿と差異がないか、実際に状況を見てみないと分からないことがほとんどです。
また、所有者の税額にも影響しますので、正確な情報を収集しなければなりません。

１７：１５～退庁

仕事が終わってからは、趣味の時間に費やしたり、家族や友人と夕食を食べてリフレッシュしています。長時間の現地調査で疲れがたまっていると感じたときは、次の日の仕事に備えて早めに休むようにしています。

就職活動開始から入庁までどんな準備をしていた？

私は大学３年生から筆記試験の対策をしていました。筆記試験は科目が多いため、早めに勉強に取り掛かることで、試験直前は面接対策などに時間を割くことができました。

津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

様々な仕事があるので、覚えることもたくさんありますが、先輩たちから日々業務を教わりながら楽しく仕事をしています。
一緒に津市で働ける日を楽しみにしています！

8:30　出勤	8:30　内勤(電話・窓口対応)		12:00　昼食	13:00　現地調査		17:15　退庁
	8:30　内勤(電話・窓口対応)	11:00　現地調査	12:00　昼食	13:00　担当者会議	14:00　現場確認	16:00　事務作業

技術職（土木）

津北工事事務所
米田　有沙
（令和４年度採用）

現在どのような仕事をしている？

津北工事事務所では、津市で管理している道路・公園・河川等を市民の方々からの依頼に沿って維持・補修する業務を行っています。私はその中で工事関係を担当しており、設計や現場監督等の仕事を行っています。

８：３０～ 電話・窓口対応

主に地域の方や自治会の方から、草刈りの依頼や側溝・道路の補修の依頼をいただきます。依頼があると、現場に向かい、損傷具合等を確認したうえで、修繕を行います。

１１：００～ 現地調査

実際に工事現場に向かい、工事環境の調査を行います。測量を行うこと以外にも、工事中の障害物にもなりうる電柱や水道管の位置、その本数などを調査し、スムーズに工事を行うための下準備をします。道路工事の場合は、設計図の基となる道路幅を測り、工事完成後にも設計とズレがないか確認作業を行います。

１３：００～ 担当者会議

現場で迅速に行動できるように、現地調査を踏まえて、担当者会議を行います。現場で意思統一が図れていないと、大きなミスにも繋がりかねないので、一つひとつ注意深く確認を重ねています。

１４：００～ 現場確認

事前の担当者会議での確認事項や業者から依頼のあった確認事項について、改めて現地で確認を行います。工事現場で事故が発生してからでは手遅れなので、入念にチェックをします。

１６：００～ 事務作業

現場から帰った後は、現場の報告書作成などの事務処理を行います。
繁忙期になると複数の現場担当につくこともあるので、事務処理を行うため残業をすることもあります。

就職活動開始から入庁までどんな準備をしていた？

公務員の土木職はどのような業務内容なのか、実際に県や市の土木職で働いている先輩に話を聞いて、自分が働くイメージをしていました。

津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

津市の土木職は様々な仕事内容があり、常に新しい学びの繰り返しで、やりがいのある仕事だと思います。女性の技術職員も活躍しており、働きやすい環境だと思いますので、ぜひ女性の方も一緒に働きましょう！

職種別　先輩職員の声

事務職

観光振興課　**平岩　潤也**（令和３年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 観光振興課では、観光団体の支援や観光施設の管理、「津まつり」や「津花火大会」等の運営に関わっており、その中で私は主に予算の執行管理を担当しています。

Q2. 仕事でやりがい・苦労を感じたことは？

A2.「津まつり」などのイベントは、華やかな面もある一方、長い時間をかけて連絡調整や契約等の準備を行うことが必要で大変ですが、イベントをやり切った後はとても達成感があり清々しい気持ちになります。

Q3. 津市職員を志望したきっかけは？

A3. 地元である津市で就職し、市民の皆さんに役立つ仕事がしたいと考えていました。また、大学で地方自治について学んでおり、自分の勉強したことが活かせると思い津市役所を志望しました。

Q4. 働く環境はどんな感じ？

A4. 職員同士とても仲が良く雰囲気が良いため、わからないことや相談がある場合も丁寧に答えてもらえます。また、年次有給休暇も取得しやすく、プライベートも大切にできる働き方が可能です。

電話や窓口対応は、市民の方からの問い合わせや各関係団体との連絡調整が多いので、即答・即応できるよう心掛けています。

事務職

健康づくり課　**伊藤 安梨紗**（令和３年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 健康づくり課では、全ての年代の方の健康づくりを支援するために、保健師と協力し、予防接種やがん検診等に関する業務を行っており、私は主にがん検診に関する事務業務を担当しています。

Q2. 津市職員を志望したきっかけは？

A2. 前職である大学事務で公務員の方と関わったことをきっかけに、生まれ育った津市で就職したい気持ちや、多種多様な業務に挑戦してみたいという気持ちから、津市役所を志望しました。

Q3. 就職前にやっておくと良いことは？

A3. 市役所は老若男女を問わず様々な方が来庁されたり、問合せをいただきますので、入庁前から様々な年代や職業の方と接することが窓口対応や電話対応を行う際に役立つと思います。

Q4. 津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

A4. 市役所が担う仕事は幅広く、様々な業務を経験することができます。皆さんが持っている力を発揮できる部署もあるはずですし、新しい知識をつけることも可能な場所です。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。

担当職員で会議をしている様子です。仕事は個人の力だけで行うものではありませんので、上司や担当内で報連相を徹底し、チームで仕事を行っています。

技術職（土木）

建設整備課　**佐藤　智紀**（令和３年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 建設整備課では、主に道路や公園を新しく造る工事の設計・発注、現場監督が主な業務となっており、その中で私は道路工事を担当しています。

Q2. 働く環境はどんな感じ？

A2. 規模の大きい事業を行っているため、個人での仕事というより複数人で仕事をすることが多く、困った事も皆で相談しながら業務を進めることができる職場です。

Q3. 就職前にやっておくと良いことは？

A3. 実務に関しては、入庁後に上司や先輩から教わりながら覚えていけるので、入庁後に健康に働けるように、体調管理に気をつけることだと思います。

デスクワークもありますが、現場での仕事も多くあります。機材を使った専門的な仕事だけでなく、現場監督を行うこともあるので、やりがいを感じます。

技術職（建築）

営繕課　**天野　昴**（平成 29 年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 営繕課では、市役所の各部署で所有･管理している建物の工事を行いたいときに、その部署に代わって工事の依頼を行っています。昨年度までは建築指導課に在籍しており、市内建物の図面審査や現場検査の担当をしていました。

Q2. 津市職員を志望したきっかけは？

A2. 地元に近い場所で腰を落ち着けて働きたかったというのが志望理由のひとつになります。転勤することもあまりなく、じっくりと仕事に取り組めるというのは大きな魅力です。

Q3. 津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

A3. 津市は１０市町村が合併してできた大きな市です。各地域にはそれぞれの色があり、そんな街の建築に携わっていくことで、津市ならではの楽しさを感じられると思います。ぜひ同じ職場で楽しく仕事ができる方をお待ちしています。

デスクワークではCADソフトを利用し図面を確認・作成することがあります。JWCADを使用するので、使ったことがない方は事前に操作を確認しておくと良いと思います。

技術職（機械）

営繕課　**下出　憲昭**（平成29年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 営繕課では、建物を新築または改修する際の現場管理や設計を行っており、私は空調換気設備や給排水衛生設備の担当をしています。

Q2. 仕事でやりがい・苦労を感じたことは？

A2. 新築よりも既設建築物の改修が多いので、決められた範囲で施設からの要望をまとめ、満足できるようにするには毎回苦労しますが、利用者の方から感謝の手紙を頂いたときは、とてもやりがいを感じました。

Q3. 働く環境はどんな感じ？

A3. 各担当と調整しながら行う業務が多く、周囲とコミュニケーションを図ることが多いので、明るくて雰囲気の良い職場です。また、自身である程度の業務をコントロールできるので、休暇の計画がしやすいです。

同じ職種の職員と行う仕事だけでなく、職種をこえて協力して業務を行うことも多いです。多角的な目線を持って安全第一に業務を遂行しています。

保育士

相愛保育園　**中野　穂乃香**（令和２年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 保育士として、３歳児のクラス担任をしています。相愛保育園は、少人数の保育園という事もあって、一人ひとりに目配りしやすく、子どもも職員も温かいアットホームな雰囲気で毎日を過ごしています。

Q2. 仕事でやりがい・苦労を感じたことは？

A2. 子どもの成長を保護者の方や職員同士で喜び合えることが嬉しく、やりがいを感じています。中でも３歳児は、自我の芽生えだけでなく、友だちを作ったり、お手伝いしたり、他者に関わりを持とうとする年齢でもあり、その心の変化に寄り添えることも魅力に感じています。

Q3. 就職前にやっておくと良いことは？

A3. 私は大学生からピアノを始めましたが、働き始めるとなかなか練習する時間が取れないので、季節の歌の弾き歌いを練習しておくと良いと思います。エプロンシアターなどの保育アイテムも、時間のあるうちに作っておくと良いです。

ピアノは子どもたちにも人気で、音楽を聴いて歌ったり、踊ったりします。他にも、絵本の読み聞かせや園庭で一緒に遊んだりしますが、子どもの元気な姿を見て、職員が元気をもらうことも多いです。

Q4. 津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

A4. 市域が広いので、数多くの保育園があり、その地域にあった保育を目指し、日々頑張っています。公立保育園に通うたくさんの津市の子どもたちと充実した日々を過ごしませんか？一緒に働けることを楽しみにしています！

保健師

一志保健センター　**黒川　珠羅**（令和元年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 幼児健診やがん検診、健康相談、健康教育、担当地域の訪問活動などを行っています。対象は赤ちゃんから高齢者までと幅広く、多職種と協力し、関係機関と連携しながら、ライフステージに応じた健康づくりに関する様々な事業を実施しています。

Q2. 津市職員を志望したきっかけは？

A2. 公衆衛生看護を学ぶ中で、地域で暮らす方が健康でイキイキとした暮らしが送れるようにサポートできればと思い、地元である津市の保健師として働きたいと考えました。

Q3. 就職前にやっておくと良いことは？

A3. 規則正しい生活をし、自分自身の健康にもしっかり気を配ることが大切です。自身の体験や経験が、保健師活動をする中で役に立つときが来ると思います。

赤ちゃん訪問事業からフレイル予防まで、年齢関係なく様々な方が毎日を健康に過ごせるように、知恵を絞っています。

Q4. 津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

A4. 津市には 10 か所の保健センターがあり、地域特性に合わせた保健師活動を行っています。津市では保健センター以外にも、健康づくり課や保険医療助成課、地域包括ケア推進室などへの配属もあり、保健師として様々な分野の仕事に携わることができます。津市で一緒に働けることを楽しみにしています！

技能員（清掃員等）

久居総合支所地域振興課　**植村　知将**（令和元年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 市民の方や自治会から依頼を受け、草刈り、樹木剪定、水路清掃、市道の路面補修など、様々な業務を行っています。

Q2. 仕事でやりがい・苦労を感じたことは？

A2. その日の天候やその場の環境に応じて、臨機応変に対応しなければならない難しさはありますが、現場で直接お礼の言葉をいただくこともあり、やりがいを感じます。

Q3. 働く環境はどんな感じ？

A3. 夏場の外での作業は熱中症に注意しながらの作業になるので、大変な部分もありますが、先輩方と協力して作業を行っています。職員は気さくで面白い方ばかりで、 毎日楽しく仕事ができています。

翌日に行われるイベントで使用する駐車場の環境整備を行っています。補修や整備作業を丁寧に行うことで、事故の発生を未然に防いでいます。

Q4. 津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

A4. 技能員（清掃員等）の仕事は、多分野の業務なので、皆さんの力を発揮できる職場がきっと見つかると思います。市民の方に暮らしやすいと思ってもらえるよう一緒に頑張りましょう！

技能員（調理員）

上野小学校　**下井　千夏**（令和２年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 使用する食材の検収から始まり、下処理、切裁をしてから、提供時間に合わせて調理します。提供後は器具の洗浄をし、午後からは使用後の食器洗浄や片付け等を行います。

Q2. 津市職員を志望したきっかけは？

A2. 食べること、調理することが好きなので、調理の仕事がしたいと就職活動をしていた際に、給食調理は食を通じて子どもたちの成長を支える素敵な仕事だと感じたことがきっかけです。

Q3. 働く環境はどんな感じ？

A3. 徹底した衛生管理のもとで調理を行うため、調理員同士で声を掛け合い作業を行うなどチームワークが求められます。そのため、作業工程で分からないことや悩んだ時には、すぐに先輩職員に聞くことができる働きやすい環境です。

衛生面では細心の注意を払って調理を行っています。また、女性の多い職場ではありますが、抱えきれないほどの大鍋で大量調理を行うので体力も必要になります。

Q4. 就職前にやっておくと良いことは？

A4. 一度に大量の食材を調理したり、大きな調理器具を使用したりと、重いものを持つことが多いため、体力をつけておくと良いと思います。

消防職

北消防署　**嶋田　正大**（令和元年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 業務は災害対応や消防訓練が中心ですが、中でも救急出動が圧倒的に多くなっています。また、令和４年度からは水難救助隊員としても活動しています。

Q2. 津市職員を志望したきっかけは？

A2. 津市消防本部に入る前は、一般企業で働いていましたが、仕事に対してやりがいを見出せず、大学の頃津市に住んでいたこともあり、縁のある地で人助けに直結する仕事ができないかと思い、津市消防本部に転職を決めました。

消防訓練の一場面です。災害救助は常に危険と隣り合わせなので、日頃から訓練は怠らずに行っています。

Q3. 就職前にやっておくと良いことは？

A3. 公務員の勉強と、日頃から様々なことに目を向ける習慣を持つことが必要だと思います。消防といっても人命救助以外に消防訓練や広報活動、予防業務等、様々な業務があり、広い視野を持っていれば、必ず仕事にプラスの効果が生まれると思います。

Q4. 津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

A4. 毎日忙しい勤務ですが、厳しさの中に楽しさもある職場環境で仕事ができています。また、私自身、１か月ほど育児休業を取得する予定です。男性の育児に関する理解もあり、とても働きやすい職場だと思います。是非津市消防本部で一緒に働きましょう！

幼稚園教諭

みさと幼稚園　**西田　奈央**（令和３年度採用）

Q1. 現在どのような仕事をしている？

A1. 幼稚園教諭として、４歳児のクラス担任をしています。子どもたち一人ひとりに合わせた丁寧な関わりができるように日々心掛けています。また、登降園の際、保護者の方にお子さんの様子を伝えたり、保育の環境構成を考えたりして、子どもたちや保護者のためにより良い保育ができるようにしています。

Q2. 働く環境はどんな感じ？

A2. 園児数は少ないですが、職員や地域の方と一体となって保育をしています。職員同士では、園内研修をしたり、互いの業務を助け合いながら、園全体で家庭や子どもを支えられるようにしています。

Q3. 就職前にやっておくと良いことは？

A3. 自分の時間を大切にする癖をつけておくことで、就職後においても仕事と休日の切り替えができると思います。働いてから、休日も充実させていくことが、仕事へのモチベーションにも繋がると思います。

Q4. 津市への就職を考えている人に熱いメッセージを！

A4. 毎日、子どもたちとふれ合いながら楽しく仕事ができると思います。子どもたちと一緒に過ごす中で、改めて様々なことを発見したり学んだりすることができます。一緒に津市の子どもたちの成長を見守りましょう！

広い園庭ではありませんが、一人ひとりに目が行き届くので、安全にも配慮して伸び伸びと子どもの成長を見守れます。

職務経験者対象試験で採用された職員の声

職務経験者を対象とした採用試験は、多様かつ有為な人材を即戦力として採用することを目的として実施されており、これまで「地元に貢献したい」、「地域に根ざした仕事がしたい」などの情熱を持った方が多く採用され、幅広い年齢層のステップアップや再チャレンジの機会として活用されています。

受験資格は、年齢が36歳から59歳(入庁時)までの方で、直近約５年間において３年以上の職務経験等があることです。

津市役所の仕事は多岐にわたりますので、皆さんの経験やスキルが役立つ仕事がきっとあります。津市に縁を感じていただいた方は、是非ご検討ください！

事務職

人事課研修担当副参事（兼）人材評価担当副参事

フォレスト 幹子（平成27年度採用）【令和４年度に課長級に昇任！】

Uターン就職

【これまでの主な職務経歴】

平成　８年　住宅メーカー　営業職
平成１２年　教育機関　教務職
平成１５年　自動車メーカー　営業職
平成１７年　金融機関（ロンドン支店）営業職（リスク管理業務）
平成２７年　津市役所入庁　教育研究支援課→政策課→人事課　所属

Q１．転職をしようと考えたきっかけは？

A１． 約10年間住んでいたロンドンから地元である津市に戻ってきた際に、これまでに得た知識や経験を、利益を生み出す仕事ではなく、例えば、税金や福祉、地域振興や危機管理などの公共に役立つ仕事で活かしたいと思ったことがきっかけでした。

Q２．現在どのような仕事をしている？

A２． 人事課では、職員の採用・異動や育成、労務管理などの業務を行っています。その中で、職員の皆さん一人ひとりが能力を最大限に発揮できるよう職員研修や人材評価制度の業務全般についての管理を担っています。

Q３．民間企業等で勤務していたときと変わった点は？

A３． 職場の理解とサポートに加え、１時間単位で年次有給休暇が取得できるため、参観や懇談などの学校行事や病気の際の通院など、仕事と子育て・家庭を両立させていく上でのストレスが減りました。

Q４．仕事でやりがい・苦労を感じたことは？

A４． 研修を通じて「新たな視点に気づいた」、「前向きに行動する勇気をもらった」など、職員の気持ちの変化を感じると実施して良かったと思います。多岐にわたる業務に携わる職員自身や所属する職場の全てに効果のある研修を実施していくことに難しさを感じることはありますが、各々の成長を促す機会となるような研修に取り組んでいきたいと思います。

事務職

情報企画課企画運用担当副主幹

大西　弘樹（令和２年度採用）

Uターン就職

【これまでの主な職務経歴】

平成　９年　衣料品販売　営業職
平成１５年　情報通信系企業　営業職
令和　２年　津市役所入庁　情報企画課　所属

Q１．転職をしようと考えたきっかけは？

A１． 民間企業での営業経験を、今後は行政職として自分の生まれ育った地元に貢献できないかと考え、津市ホームページで自分の年齢でも職務経験者採用枠にチャレンジできることを知り、一度きりの人生で新しい事に挑戦することは自分自身の成長にも繋がると思い受験しました。

Q２．現在どのような仕事をしている？

A２． 情報企画課では、各行政情報システムの安全な稼働環境を確保しつつ、自治体デジタルトランスフォーメーションを推進しています。その中で、私自身は、課内の予算・決算・会計等の庶務全般とＧＩＳシステム、施設予約システム等の運用、携帯電話エリア整備事業等を担当しています。

Q３．民間企業等で勤務していたときと変わった点は？

A３． 転職を機に、家族との時間を多く取りたいと考えるようになりました。職場の環境に恵まれ、ワークライフバランスの実現ができ、家庭菜園やスポーツ等、仕事以外の楽しみが増えました。

Q４．仕事でやりがい・苦労を感じたことは？

A４． 行政職となり、法や条例等に則った日々の業務や、専門的な知識等で苦労する事はありますが、上司や先輩職員の方々に助けてもらいながら仕事を進めることができています。津市というブランドを背負って業務をしていることにやりがいを感じています。

ワークライフバランスの推進

津市では、年齢や性別に関係なく全ての職員がその能力を最大限に発揮できるよう制度の周知や研修等を通じて働きやすい環境となるよう支援しています。仕事とプライベートの両立を図り、自分らしさをより発揮できる津市でキャリアアップを目指しましょう。

事務職

市民税課長
植谷　三保

令和２年度
課長級昇任

【昇任の時期　ーキャリアアップー】

平成10年　産前･産後休暇→育児休業(第１子)
平成18年　産前･産後休暇→育児休業(第２子)
平成25年　介護保険課認定審査担当副主幹
平成28年　農業共済室農業共済担当主幹
令和２年　市民税課長

Q１．仕事と家庭の両立は図れている？

A１． 子どもが小さい頃、仕事と家庭との両立は本当に大変でしたが、当時を振り返って仕事を辞めようと思わなかったのは、周りの理解とサポートがあったからだと感謝しています。今では子どもたちも成長し、管理職になって色々と余裕のない私を見かねて、交代でご飯を作ってくれるなど助けてくれることが多くなりました。長く仕事を続けていくために、全てを１人で完璧にこなすことを考えるのではなく、周りに助けを求めたり、「今日やらなくても大丈夫なこと」は頑張らない…と良い意味での手抜きも大切だと思っています。

Q２．管理職となって、仕事の仕方に変化は？

A２． 職員を信頼し仕事を任せることを心掛けています。そのうえで過不足のない助言やサポートなど自分がすべきことを判断していかなければと思うようになりました。そのために課内で情報共有ができる風通しの良い職場づくりを大切にしています。

部下へ助言やサポートを行い、課一丸となって業務に取り組んでいます。

Q３．管理職となって、仕事のやりがいは？

A３． 管理職となってから、一つひとつの業務において、自分が判断する重みをひしひしと感じています。自分の至らなさに落ち込むこともありますが、仕事を通じてチームである職員の成長を感じる瞬間に立ち会えることが、この役職の魅力だと思います。

事務職

行政経営課
赤塚　将太（平成 25 年度採用）

男性育休の取得率が上昇！

【育児休業取得時期】

約1か月
令和２年12月　育児休業取得（第１子）
令和３年１月　育児休業復帰

約2か月半
令和４年８月　育児休業取得（第２子）
令和４年11月　育児休業復帰

取得の際には、事前に業務の洗い出しや事務処理方法について、課内共有を図りました！

Q１．育児休業を取得しようと思った理由や取得して良かった点は？

A１． 出産は女性にとって命がけです。産後も体力が戻らない中で、昼夜を問わない授乳（ミルク）やおむつ交換を始めとする赤ちゃんのケアなど、睡眠や自分の時間が取れずに心身ともに負担が生じますので、子どもが生まれたら育児休業を取得したいと考えていました。育児休業中は初めての経験も多く戸惑うこともありましたが、父親として子どもの成長に立ち会うことのできた貴重な日々でした。また、夫婦のどちらかに予定がある際に、どちらかが子どもの面倒をみれる状況だったのは、本当に良かったと思います。

Q２．育児休業は取りやすい環境だった？

A２． 職場からは制度の周知や意向確認をしていただくなど、育児休業の取得を力強く後押ししてくれたことは大変心強く、共働き世帯であっても育児がしやすい制度や職場環境の構築が進んでいると感じます。

Q３．育児休業中の収入面や復職後の仕事の進め方など不安はあった？

A３． 育児休業中は無給ですが、三重県市町村職員共済組合から育児休業手当金が支給されるため、収入への影響はそこまで大きくありませんでした。仕事復帰に当たっては、職場の方々の理解・協力もあり、スムーズに復帰することができました。

Q４．育児休業から復帰後、仕事と家庭の両立は図れている？

A４． 平日は育児休業中の妻がワンオペで頑張ってくれていますので、なるべく勤務時間中の業務の質や効率を上げて、定時退庁することを目指しています。現在の職場は市役所全体の業務の最適化を進める役割も担っていますので、職員みんなが仕事と家庭を両立できるような環境づくりを進めたいと考えています。

勤務条件・福利厚生・各種制度

1 勤務条件

（１）勤務時間・休日

勤務時間：月曜日から金曜日　午前８時30分から午後５時15分まで
休　　憩：正午から午後１時まで
休　　日：土・日・祝日・年末年始（12月29日から翌年１月３日まで）
※　配属先によって異なる場合があります。

（２）休　暇

・年次有給休暇：１年間（１月から12月まで）で、20日間付与
　平均取得日数は10.4日（令和３年実績）
・夏季休暇：毎年７月から10月までの期間で５日間取得可能
（その他）結婚休暇、産前・産後休暇、病気休暇、介護休暇、介護時間、育児休業及び部分休業など、様々な休暇制度があります。

（３）勤務場所

津市本庁舎、各総合支所、教育庁舎、上下水道局、その他津市機関・施設
※　一部、東京事務所や派遣によって市外機関への配属あり

（４）職員データ　※令和４年４月１日時点

総職員数　2,547人　　平均年齢　41.1歳
男女比率　男性　1,558人　　女性　989人

（５）育児休業取得率と育児等と仕事の両立支援のための制度

女性の育児休業取得率は100%！男性の育児休業取得率も年々上昇傾向にあり、令和4年度（令和4年9月時点）には30%にまで増加！

休暇制度	給料	女性	男性	休暇制度
妊娠障害休暇	有給	○	－	つわり等のために勤務が困難なとき
産前・産後休暇	有給	○	－	出産のため
育児休業	無給	○	○	３歳未満の子を養育するため ※１歳までは育児休業手当金が支給される
妻の出産休暇	有給	－	○	妻の出産立会い等のため
育児参加休暇	有給	－	○	生まれてくる子 又は １歳までの子を養育するため
育児部分休業	減額	○	○	小学校就学前の子を養育するため、最大２時間 ※使用例：子の送迎等
育児短時間勤務	減額	○	○	小学校就学前の子を養育するため、勤務時間を短縮
子の看護休暇	有給	○	○	中学校就学前の子の看護のため
出生サポート休暇	有給	○	○	不妊治療に係る通院等のため

2 給料・諸手当

（１）初任給

学　　歴	初任給※
大学院（修士課程）修了	２１０，４００円
大学卒（保健師養成所卒含む）	１９６，３００円
短期大学･高等専門学校･専修学校（専門課程）卒	１７９，９００円
高等学校卒又は中学校卒（18歳の場合）	１６８，４００円

※　上記の初任給は、新卒者等に係る令和４年４月１日付けでの採用の場合の初任給であり、採用日までに給料の改定等があった場合は、当該改定等後の額となります。上記初任給には、給料及び地域手当（勤務地：津市６%）を含んでいます（100円未満の金額については、切り捨てで表記）。また、職務経験等がある場合は、一定の基準に基づき加算措置があります。
なお、上記の給与以外に、支給要件に応じて下記手当も支給されます。

（２）期末・勤勉手当（ボーナス）

夏（６月）と冬（12月）に期末・勤勉手当が支給されます。
（令和４年度実績　合計4.40月分）

（３）諸手当

種　類	区　分	支　給　額
扶養手当	配偶者	6,500円
	子	１人10,000円（年齢により加算あり）
	父母等	１人6,500円
住居手当	賃貸住宅	（限度額）28,000円
通勤手当	鉄道	定期代（上限55,000円）
	自動車等	片道１ｋｍ以上で、距離に応じて支給 （例）片道５ｋｍ　4,200円

3 昇任の流れ（事務職・技術職）

一般的な昇任の流れは下記のとおりです。主査以降の昇任スピードは、職員本人の能力や実績によって変わります。

＜管理職＞

主事（事務職）／技師（技術職）→ 主査 → 担当副主幹 → 担当主幹 → 課長 → 次長 → 部長

〈職位別平均年齢〉

主査	担当副主幹	担当主幹	課長	次長	部長
28.5歳	36.8歳	46.1歳	49.3歳	53歳	55.1歳	57.2歳

4 福利厚生

（１）健康診断

定期健康診断及びその結果に基づく保健指導、ストレスチェックを実施しています。また、希望者に対しては、人間ドック（助成あり）、健康相談などを実施しています。

（２）健康保険等

三重県市町村職員共済組合等に加入し、医療に係る給付等が受けられます。

（３）レクリエーション等

津市職員共済組合による庁内各種スポーツ大会やテーマパーク、プロ野球観戦ツアーなどを行っています。旅行や映画、レジャーなどの割引助成もあります。

（４）給付・貸付制度

結婚・出産・病気・けがなどに対して祝金や給付金などを支給しています。また、住宅取得・自動車購入などのための資金の貸付制度や保険・年金制度、貯蓄制度があります。

5 各種制度

（１）プリセプター制度

新規採用職員には、採用されてから１年間、業務内容や人間関係など不安感を軽減するため、１人の先輩職員が心理的なサポートや業務の基本的な知識などについてアドバイスをしてくれる「プリセプター制度」があるので、安心して市役所の業務に慣れることができます。

（２）職員研修

新規採用・２年目・新任主査などの階層別研修に加え、メンタルヘルス・ハラスメント防止などの基礎的な職務遂行能力習得を目的とする実務研修、行政法基礎＆演習、技術職や保育士対象など専門的な職務遂行能力習得を目的とする職務実践研修などがあります。

（３）派遣研修

最新・最先端の知識や技術を身に付けることを目的として、中央省庁や外部機関等への派遣研修を行っています。
（主な派遣先例：総務省、国土交通省、厚生労働省、東京消防庁、自治大学校など）

（４）自己研修支援

能力向上に意欲的な職員を支援する制度です。資格取得や通信教育受講などにかかる経費の一部を補助したり、グループでの研究活動を支援しています。

（５）自己希望制度

異動希望の有無や職員一人ひとりのやってみたい仕事や部課を自己申告する自己希望調書を毎年提出することができます。これを参考にしながら、職員の能力、適性、意向に沿った人事配置を行っています。

津市職員採用試験の５つの特徴

1 インターネット申込みが可能に！

お手持ちのパソコンやスマートフォンから手軽に受験申込みができます！

2 採用試験を前倒し！

事務職や技術職などの一部職種を６月に前倒ししました！９月試験も従来通り実施しますので、募集職種を確認してください！

3 教養試験は高校卒業レベル！

民間併願の学生の方や社会人の方など、公務員試験対策の勉強をしていない方でも受験しやすい難易度です！

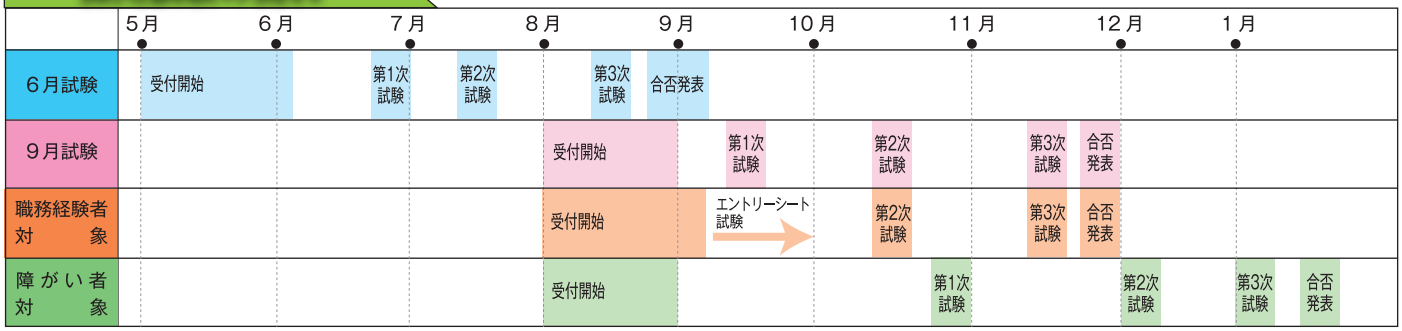
4 事務職は専門試験なし！

事務職は、専門試験対策が必要ありません！

5 人物重視の選考！

面接は全て個人面接を実施しています！

採用試験の流れ



採用試験の概要

	選考方法	事務職	技術職※1 保健師	保育士 幼稚園教諭	消防職	技能員※2	職務経験者対象
第１次試験	教養試験	○	○	○	○	○	
	専門試験		○	○			
	適性検査	○			○	○	
	書類選考（エントリーシート）						○
第２次試験	個人面接	○	○		○	○	○
	実地試験（グループワーク）	○	○				
	実技課題（課題実技）			○			
	ケース記述試験 / 作文試験	○			○		
	体力検査				○		
	社会人基礎試験						○
第３次試験	個人面接	○	○	○	○	○	○
	集団討議	○	○		○		

※1　技術職…技術職（土木・建築・機械・電気・化学）
※2　技能員…技能員（清掃員等）、技能員（調理員）

受験案内の入手方法

ホームページからダウンロードする方法

各試験の受付期間に津市ホームページをご覧ください。
http://www.info.city.tsu.mie.jp/

津市職員採用試験 検索

直接入手する方法

各試験の受付期間に、津市役所総務部人事課、消防本部消防総務課及び各消防署、教育委員会事務局教育総務課、案内（本庁舎１階）、アストプラザオフィス、各総合支所、各出張所、東京事務所等で配布します。

説明会等のご案内

◆業務説明会
・２月中旬に津市役所で開催
・本庁舎の職場訪問と先輩職員とのフリートークを実施

詳しい内容は、１月中旬に津市ホームページや広報誌でお知らせします。

私達と一緒に働きましょう！

問い合わせ先

津市総務部人事課
〒514-8611 津市西丸之内 23 番 1 号
TEL　059-229-3106
E-mail　229-3106@city.tsu.lg.jp